

学校DX戦略コーディネータ養成講座

文部科学省履修証明プログラム

1. 学校DX戦略コーディネータとは

学校や教育機関においてデジタルトランスフォーメーション(DX)戦略の計画、実施、および評価をし、効果的に推進する役割を担う専門家です。

2. 学校DX戦略コーディネータの役割

学校DX戦略コーディネータは、学校のデジタルトランスフォーメーションの方向性を決定し、具体的な戦略や目標を策定する専門的な人材です。具体的には、教育プロセスの効率化、児童生徒の学習体験の向上、教育成果の最大化などの指導を含みます。そのための、DXプロジェクトの計画、予算、スケジュール、リソースの調整、および進行状況のモニタリングを担当します。また、教育分野における最新のデジタルツールやテクノロジーの選定と導入を調整し、教育プロセスや学習環境の向上を促進します。

3. 学修の方法

◆新しい生活スタイルの新しい研修スタイル

新しい社会のGlobal・Innovationに対応した継続性を必要とした生涯学習の実現のためにe-Learningを基盤とした新しいオンラインでの学び“Multi Campus One Digital University システム”による養成プログラムです。

現在の人生100年の時代、教育DX時代の社会の到来に対し、これまでの教員の資質からのキャリアチェンジが人々に求められ、これに対応できる教員研修としての高等教育でのリスキリング(Reskilling)が必要となってきました。

本e-Learningの学びは、自宅や職場、移動中でも、情報端末(スマートフォンやノートPC等)さえあれば「いつでも、どこからでも、誰とでも」自分らしく学ぶことが可能です。

4. 教員免許上進カリキュラム

1種免許状から専修免許状への上進を図ることができます。本養成講座を受講することにより幼稚園教諭・小学校教諭・中学校教諭・高等学校教諭で1種免許状を有する方は、教職経験年数3年以上で、専修免許状に上進することができます。(本講座では、16単位取得)

(教育職員免許法別表3)開設科目

遠隔教育特講Ⅳ ～学校DX戦略コーディネータ概論【Ⅰ】～	教育課程特講Ⅳ ～学校DX戦略コーディネータ概論【Ⅱ】～	教育情報研究Ⅳ ～学校DX戦略コーディネータ概論【Ⅲ】～	教育方法特講Ⅱ-Ⅳ
教育情報特講Ⅳ	教材開発特講Ⅳ	学校経営特講Ⅳ	臨床心理学特講Ⅳ

5. 「学校DX戦略コーディネータ養成講座」における履修証明(制度)プログラムについて

履修証明制度とは、学校教育法第105条及び学校教育法施行規則第164条の規定に基づき、大学が教育や研究に加えてより積極的な社会貢献として、主として社会人向けに体系的な学習プログラムを開設し、その修了者に対して、法に基づく履修証明書を交付するものです。